

FMアップルウェーブ 第132回放送番組審議会

開催日時	令和5年6月3日(土) 12:00~13:00
開催場所	土手町コミュニティパーク地域交流室(弘前市土手町)
出席委員	委員長 佐藤 信隆、副委員長 鳴海 清彦 委員 佐藤 浩之、渋谷 拓哉、石田 有希子、窪野 夏希
会社側出席者	代表取締役社長: 一戸 勝美 放送部部長: 佐藤 誠、副部長: 花田 由香子
議題	(1) 番組に対する意見要望 (2) 次回開催日について 9月2日(土)
議事の概要	<p>○ 各委員が質問と意見や気が付いた点を述べる形で議事が進行した。</p> <p>1) 課題番組 『きらり☆知りたい! やってみ隊』</p> <p>① インタビュー相手を見つけるのが大変。Uターンで活躍している方のエピソードや黒石の人が岩木山登山囃子に取り組むことになったエピソードがとても興味深い。聞きたいこと・気になることを全部聞いてくれているので短時間でまとまっていて聴きやすい。電話でのインタビューだと一方的になりがちなので、ぜひスタジオでのトークにしてほしい。</p> <p>② 知らなかった団体の存在、活動内容について知ることができて良かったので、ほかにもいろいろ聞きたくなった。登山囃子の話題の際、BGMで登山囃子が流れていたのは良い演出。聞き手の話の引き出し方が上手で安心する。短時間のコーナーでありながら充実した内容であった。活動内容だけでなく、団体の存在意義などにも触れてほしい。</p> <p>③ 団体と、代表者とそれぞれの紹介のバランスが良い。実際に活動している人の生の言葉は力強い思いが感じられた。地元やその土地に住んでいる人たちが地元最良になって活動することが大事。地域での活動を活発にしていくべきであるので、そういった活動をどんどん紹介してほしい。</p> <p>④ 面白い番組。聞き手がいろんな引き出しを用意して話を広げている。電話インタビューで相手の顔が見えないながらも様々な話題を引き出していた。「ここに書いてある」と言った際には、ラジオであるのだから「どこに」ということをフォローするべきだった。</p> <p>⑤ 聞き手のアナウンサーは及第点。生放送の短いコーナーでは聞き手がとても重要な存在。おもちゃ病院での注意点などは省かず、放送上できちんとアナウンスすべきだった。御山参詣を知らない人は、登山囃子が山頂へ向かう光景は知らない。どこで登山囃子が聴けるかもわからない。そういったことをしっかり紹介するべきだった。</p> <p>⑥ 短時間のコーナーだが、ゲストがそれぞれわかりやすく話をしていた。聞き手が引き出せていた。しかし、体験した人の生の声や、子どもたちの声などインパクトのある演出がもっと欲しかった。御登山囃子はBGM程度に流れていたが、冒頭しっかり聴かせるなどしてもよかったのでは</p> <p>【審議機関の答申または改善意見の公表】</p> <p>1) 議事録を本社に配備し、社内各部署に配布 2) FMアップルウェーブのホームページに掲載</p>